幸福で豊かな生活は、健康な毎日から

はっぴぃ・らいふ

㈶九州健康総合センター
北九州市八幡東区平野3-2-1
電話(代)093-672-6050
http://www.kyuken.or.jp
編集　機関紙編集委員会
発行人　久野靖治

創刊のご挨拶

理事長　大野　正人

私ども健診機関の前身は現在の新日本製鐵株式会社八幡製鐵所の社員に対する健康管理部門でした。この間早くから労働安全衛生の為、成人病対策を含めた総合的な健康管理の強化を推し進め、事業主としての労働者に対する大きな責任の一端を果たしておりました。

この様に健康診断を中心とし蓄積された健康管理に関する高い技術やノウハウをひとつの企業内ではなく広く社会に開放することとし、企業外健康管理施設として昭和五十四年に財団法人九州健康総合センター（以下九健センターと略す）が設立されたのであります。

それから二十六年間皆様の健康管理をさせていただいてきたわけです。国の指導、事業主や国民の健康管理への関心の高まりもあいまって、九健センターの受診者延人数は設立当初の二倍強の十四万人まで増加しております。これは蓄積された技術やノウハウに甘んずることなくその時々の健康管理に対するニーズに素早く対応し、受診者の皆様の期待や信頼に応えるべく当九健センター職員一同が一丸となって日々努力している結果でもあります。

その証の一例として、九健センターは下記に示す種々の指定・認定を受け高い評価を得ております。

またお客様からの高い信頼を得るには健診結果の精度を高めそれを維持すると共に、その結果を今後の指針として活かしていただく工夫が不可欠であります。幸い九健センターには医師部門をはじめ多岐にわたるスペシャリストが在職していますので、その高い能力や経験を集結しその任務にあたっています。また、全国労働衛生団体連合会精度管理事業参加機関としてもその責務を果たしております。

さらに、受診していただいたお客様に健診結果とその健康管理の指針を出来るだけ早くお届けするため、受診されてから二週間以内に結果をお届けすることを目標に職員一同懸命に頑張っている毎日です。

近年わが国では予防医学、すなわち健康管理（健康診断）の必要性が改めて認識されると共に多種の健康診断に細分化される傾向にありますが、当九健センターではあらゆる健診業務に耐えうる力を備えております。職場において特殊な環境や物質を扱う人々に対する特殊健康診断もその一つであります。産業医科大学の強力なご支援もあり九健センターの医師団は全て産業医の資格認定を受けており、六十社に及ぶ企業職場内の産業医パトロールもさせて頂いております。

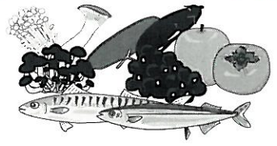
九健センター受付

以上九健センターの歴史と現状の概略を述べさせていただきました。私は、事あるごとに、当機関は一般の企業と違い、人様の健康に携わるものとして厳しい社会的評価に耐えるべく極めて重い責任を負っている由、この意識を常に持って任務にあたるよう職員一同に意識させることに努めております。この実現のために、職員一人ひとりがその道のプロとして常に質の向上を心がけ、各職場のセクションの風通しをよくし、働きやすい職場とすることをひとつの大きな指針としております。この事が受診されるお客様の信頼にも繋がるものと確信しております。受診される皆様へは職員一同誠意を持って対応させて頂きます。

最後に北九州市医師会および八幡医師会、産業医科大学、新日鐵八幡記念病院から当機関の業務に対するご理解と多大なご支援・ご協力を賜っていることに対し心から感謝とお礼を申し上げます。

今後とも財団法人九州健康総合センターをよろしくお願い申し上げます。

旬の食材 秋茄子



“秋茄子は嫁に食わすな”はどんな意味？
憎らしい嫁に美味しい茄子を食べさせるのはもったいないという意味。体を冷やすから大事な嫁に食べさせるなという意味。秋茄子は種が少ないので、子種が出来なくなるから食べさせるなという意味など三種類の説があります。

各種認定機関指定

- 労働衛生サービス機能評価機構　評価基準認定
- 中央労働災害防止協会　労働者健康保持増進サービス機関
- 日本総合健診医学会　優良総合健診施設認定（第164号）
- 保険医療機関指定
- 政府管掌健康保険生活習慣病予防健診実施指定医療機関
- 基本健診実施医療機関登録（老人保健法）
- 労災保険二次健診指定医療機関
- 成人病予防健診実施医療機関
- マンモグラフィ検診施設画像認定施設

最新システム搭載!! 九健センターに新車導入!!

このたび、胸部デジタルX線撮影装置（CR装置：コンピューテッド・ラジオグラフィ）を搭載した検診車、及び経時的差分（以下TSと略す）画像処理システムを導入しました。

デジタル車

今まではフィルムを使用したアナログシステムだったのですが、今回導入したデジタルシステムはフィルムを使わず（フィルム出しも可）モニターで診断します。

デジタルのメリット

最近カメラや家電もデジタル化が進んで便利になりました。X線装置にも同じことが言えます。ではX線装置がアナログからデジタルになることによるメリットを簡単に紹介します。

★デジタルシステムの画像はアナログシステムのような経年的な劣化がありません。

★ネックレスやボタンなど読影に支障をきたす障害陰影が写ってしまった場合、撮影時にモニター上で画像を確認できるため、その場で撮り直しができます。

★デジタルシステムは現像作業が不要なので、業務の効率化及び現像トラブル等の心配がなくなります。更に廃液処理がないため環境汚染防止に役立ちます。

★撮影した画像データはハードディスクに保存するため、過去の画像の検索が迅速かつ容易に行え、読影作業の効率化に寄与しています。

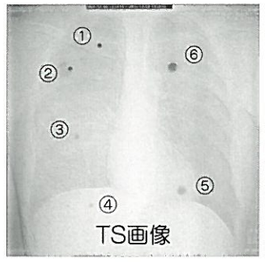
★モニター診断では部分的な拡大や白黒反転等が可能で、より詳細な読影が行えます。

診断精度の向上!!

TS画像のTSとはtemporal subtractionの頭文字をとった略で経時的差分法と呼ばれます。胸部X線写真のTS画像は簡単に言えば、今回の画像から過去の画像を差分（引き算）して変化のあった部分（新しく出現した病変など）を強調して表示するもので、診断精度を向上させる手法として有用です。通常、成人の胸郭は大きく変化しないため、胸郭内の変化を経時的差分画像として描出することが可能です。通常TS画像では変化のない部分は淡いグレーで表示されます。一方肺がんや肺炎、その他の疾患が新たに出現した場合、それらの変化のあった部分はTS画像上では黒く表示されるため視覚的に認識が容易となり、診断精度の向上に繋がります。通常のX線写真単独での読影の場合、かなり変化のある病変であれば所見として容易に認識できますが、早期の肺がんのような小さく淡い病変や、病変が脊椎や心臓、横隔膜等の正常構造に重なっている場合、認識すること自体が難しい場合もあります。そこで威力を発揮するのがTS画像処理です。通常のX線写真に TS画像を加えて読影することで、視覚的に認識が困難な淡い変化を容易に認識出来るようになり、読影の補助になっています。

今回画像

過去画像



TS画像

模擬病変は全部で６つあり、今回画像では模擬病変①、②のみ指摘できた。
ＴＳ画像では、③、④、⑤、⑥も明瞭に表示されたため全て指摘できた。

大学病院や総合病院、更には健診機関を含めても、富士フィルムメディカル社製の胸部用TS画像処理システムを導入したのは当施設が日本第1号です。

今後、徐々にデジタルX線装置を増やし、皆様のご要望にお応えできるよう努めてまいります。

（放射線科　末吉啓太）

健診用語プチ解説

BMIが気になる季節・・・

暦の上では既に秋ですが、まだまだ厳しい残暑が続くなか、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

秋は他の季節に比べてキャッチフレーズが豊富ですね。例えば、「スポーツの秋」、「読書の秋」、「芸術の秋」などちょっと思いつくだけでも色々あります。

でも、秋といえばやっぱり「食欲の秋」ではないでしょうか。食べ物が美味しくて、ついつい食べ過ぎってことも・・・。

食べ過ぎると体重が気になりますね。ご自分の体重が適正なのか、肥満なのかは、BMI（Body Mass Index＝ボディ・マス・インデックスの略）で判定することができます。BMIが22のとき、最も病気の合併率が少ない（高血圧、糖尿病など）という統計が出ています。

あなたのBMIはいくつ？
体重（kg）÷｛身長(m)×身長(m)｝＝ＢＭＩ
例）身長160cm　体重50kgの場合　　50÷（1.6×1.6）＝19.5（普通体重）

BMI	判定
＜18.5	低体重
18.5≦～＜25.0	普通体重
25.0≦～＜30.0	肥満１度
30.0≦～＜35.0	肥満２度
35.0≦～＜40.0	肥満３度
40.0≦	肥満４度

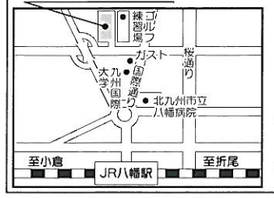
（出典　日本肥満学会 2000）

編集後記...

機関紙名は、皆様に親しみを感じて頂けるように『はっぴぃ・らいふ』と名付けました。何分、編集委員一同、機関紙発行には不慣れな者ばかりですので、拙い面も多々有ろうかと思われます。まだ小さな第一歩を踏み出したばかりですが、読者の皆様の健康診断への理解を深める一助になれば幸いです。今後とも宜しくお願い致します。

Y.N

九州健康総合センター



財団法人
九州健康総合センター
お問い合わせ先
〒805-0062
北九州市八幡東区平野3丁目2－1
TEL093－672－6210（健診予約）
6052（受付）
ホームページ http://www.kyuken.or.jp